

寺報

No.627

令和元年11月

蓮華寺
發行

御聖訓

日蓮にちれんいちど一度もしりぞく心こころなし。し
 かりといえどもでし弟子だんな檀那だち等なかの中
 臆病おくびょうのもの、大體だいたい或あるいは落おち、或あるいは
 退轉たいてんの心あり。

『辨べん殿どの尼あま御前ごぜん御返事ごへんじ』



(解 説)

日蓮大聖人は、お弟子や信者達に法華経を持續して信仰する事を常に教えてきました。

しかし、信仰をつらぬき通すという事は、なかなかむずかしいものであります。

時には、他からの誘いにより心に迷いが生じ、信仰を捨てていく者や、またやめようと考えている者も出てきます。

本当は、今この大事な時こそ大聖人との約束を護つていかなければならないのです。

皆様の中にも「これから霊神符（お守り）を持ち、一生懸命信仰します。」と約束する人は多いのですが、これを続ける人が少ないのが現状です。

そして、自らに何か不具合な事が起こりますと、信仰をやめてしまう人もいます。

しかし、我々はこういうつらい時こそ、神仏を心の頼りとし、信仰を通していくべきなのです。

どうか、皆様には大聖人のように『一度も退く心なし』という信仰をして戴きたいと願います。

教宣部主催

『喜寿を祝う会』 & 『交流会』

開催のお知らせ

教宣部員で本年めでたく喜寿（数えの七十七歳）を迎えられます部員の皆さんの祝賀会を開催します。合わせまして、部員相互の懇親を深めます交流会も開催したいと思います。

当日は、お寺側より任職上人初め各お上人様、総代、護持会役員の皆様を交えまして、楽しい一時を過ごしたいと思しますので、部員の方はもちろん部員以外の一般檀信徒の皆様も参加出来ますので、どしどしお申込み下さい。

記

日時..十一月十六日（土）午後六時

会場..『ラ・プラス青い森』（市役所裏）

会費..五千元

詳細は事務所まで！【十日〆切】

今回の喜寿の方々

『安田武勝』さん・『三浦ナツヨ』さん

『七五三』のお知らせ

当山では毎年『七五三』の祈祷を行っています。

『七五三』は本来「数え年」で行うものですから、

◎七歳・平成二十五年生れの女兒

◎五歳・平成二十七年生れの男児

◎三歳・平成二十九年生れの女兒

となりますが、ご家庭の事情により「満年令」でも構

いませんので、子供さんの幸せと発育を願いまして、

日蓮宗のご祈祷をお受け下さい。

なお、子供さんには「鬼子母神木札」^{きふだ}「千歳飴」^{ちとせあめ}「千支

のキーホルダー」「記念写真」を差し上げますのでど

うかお早めに、ご予約を戴きますようお願い致します。



檀信徒研修会のお知らせ

十一月三十日（土）

聖典の読誦と唱題行

担当・・・任職上人

*『聖典の読誦（三十分）』と唱題行（三十五分）』

☆お題目は七百回以上唱えられます。

時間..午後七時より

場所..小本堂（お通夜の場合変更）

持参品..聖典（お経本）・事務所にて、数珠

*月一度の修行ですので、どうか皆様もこの機会を逃

さずお経とお題目唱え、頑張って参加して下さい。

お寺で、気持ちを込め、大きな声でお勤めをしま

しょう。

また、太鼓をたたいて、精神を統一してお題目を唱

えてみて下さい。

*自分の懺悔（反省）・罪障消滅・または家内安全・

当病平癒などの祈り、先祖や仏様の供養の為に拝み

ましょう。

⑨イス席になります。

今年度最後の研修会です。

◎日蓮大聖人

聖語カレンダー

日蓮宗新聞社発行で、縦58センチ横38センチの大き

さです。

一ヶ月で一枚、上半分に大聖人のお言葉とその解説、

下半分がカレンダーで旧暦・二十八宿・九星などが書

かれ、更に宗門の聖日（日蓮宗の重要な日）も出てお

り便利です。

一部・・・五〇〇円

◎令和二年度「暦」

一部・・・一五〇円

〔限定販売〕

☆霊断

檀信徒の皆様で、日頃から何か困り事や悩み事があり

ましたら、迷わずに蓮華寺までご相談下さい。

日蓮宗に伝わる秘法『霊断』にて当山僧侶が解決、ご

指導致します。

なお、宗旨宗派は問いません。 ☎776-5840

【ご相談料は一件につき三、〇〇〇円です】

日蓮大聖人と大黒様

日蓮大聖人は鬼子母神様はもちろん、大黒様の信仰の大切さもお弟子にお勧めになつていきます。それは、大聖人のお弟子の「富木常忍」が戴きました『真間釈迦仏御供養逐状』という御書に書かれています。

「いつぞや大黒を供養して候いし、其の後より世間なげかずしておわするか、此の度は大海の潮の満つるが如く、月の満ずるが如く、福来たり、命長く、後生は靈山と思し召せ」

これは、大聖人が富木殿に大黒様をお祀りし、法華経・お題目をもつて供養し信仰する事によつて、あなたは日々安樂にすごされ、また諸願が成就し、更に現世安穩・後生善処の樂を得る事が出来るであろうと、教えられているのです。

それ以後、大黒様は日蓮宗の守護神として各寺院にお祀りされるようになり、特に「日蓮宗大荒行堂」・第参行では『大黒相承』が取り入れられ、その信仰が脈々と続けられてきています。

どうか檀信徒の皆様も、大聖人が勧められていますこの大黒様を各家庭にお祀りし、その家の守護神として

法華経・お題目で家内安全等を祈念するように致します。

☆『大黒様』のお申込み

新たに柵入りの大黒様をお求めになりたい方は、事務所前にあります見本をご覧になり、「大黒祭」の前（十一月中）までにお申込み下さい。

- 一 一升柵（手彫り）・・・五万円
- 一 五合柵（手彫り）・・・四万円
- 一 一升柵（機械彫り）・・・三万円

【いずれも開眼料・御幣代込み】

教宣部員の募集！

檀信徒の皆様で、菩提寺の蓮華寺・ご先祖・ご自分の信仰の為に活動をご希望の方は、『教宣部』に入部して下さい。

中心となります年間行事の活動の他に、【交流会・喜寿を祝う会】などの親睦会も行っています。老若男女を問いません、どんどんお申込み下さい。

大本堂

『須弥壇』

『鬼子母神・妙見様御厨子』

『大黒様御厨子』

ご寄付のお願い

明年六月二十一日（日）日蓮大聖人の御生誕八百年記念の東北教区大法要が、日蓮宗の管長猥下をお迎えしまして、当山で厳修されます。

その記念事業としまして、当山では大本堂御寶前の前の『須弥壇』（前机）と両脇にお祀りしています『御厨子』の修復工事を行う事に致しました。

どちらも九十二年の年月を経て、かなり老朽化しましたので、今般これを機会に修復したいと思ひます。どうかその旨をご理解戴きまして、今般の修復へのご協力をよろしくお願い致します。

なお、御浄財はご賛同頂けます檀信徒の皆様方にお願ひしております。

*勧募方法

- 一、改修費用 三千一百万円
 - 一、完成予定 令和二年五月
 - 一、浄財 一口・一万円
- 募集中です！

【盛運祈願会】に参拝し

お守りを戴きましよう

我々は先祖や過去の因縁により、知らず知らずの間に悪業の種をまき、思いも知れない悪運に見舞われる時があります。

このような状況から、常に我々の身を守ってくれますのが『俱生靈神符』（毎月のお守り）であり、更にその月の運勢が良くなりますようにと、ご本尊様に祈念する行事を【盛運祈願会】といいます。

蓮華寺檀信徒の皆様は、この為に毎月ついたちの午後一時からのこの行事に参拝し、より強いご守護を戴きますようにと祈り、そしてお守りを交換しています。しかし、中にはお守りのみを求め、【盛運祈願会】に参拝しない方もいます。

我々は、常にご本尊・日蓮大聖人・諸天善神への報恩感謝を忘れてはいけません。どうか皆様は【盛運祈願会】には必ず参拝して、自ら法華経・お題目を唱え、そしてお守りを戴くようにしましょう。

『位牌壇』の募集！

◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様の御先祖や仏様が今後代々に渡り守り続けられていきます。

◎仏様の御命日に当る日に、諸用や旅行などで不在の時でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。

◎特に、青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので『位牌壇』がありますと、常にお寺にお参りが出来ます。

◎最近の仕事などの関係から、家族が地元に住めず仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも構いません。

◎現在空いています上位の位牌壇に上がりたい方には数がある限り無料でお譲り致しますが、維持費は増額となります。

詳細は事務所まで！

『提灯』の募集！

当山で「鬼子母神大祭」「御会式」「お正月」の際に掲揚します『提灯』(トーロー)を募集致します。作成価格は八千円で年間の管理費が二千円となりますので、初年度のみ一万円となります。

『聖徒団会員』募集！

毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職が各会員の『家内安全』をご祈願致します。

その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする聖徒タイムズ・寺報等の援助などに活用します。

会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

『靈神符』を持ちましょう！

最近は思いもよらぬ事故が多発し、特に子供さんが悲惨な事故に会われています。

皆様も「私は大丈夫」という考えはお止めになり、素直に毎月のお守り【靈神符】をお持ちになる様にお願ひします。



十一月の行事

一 日(金) 盛運祈願会 午後一時より

- ・お守り【靈神符】の交換の日です。
- ・必ずお勤めに参拝し、お守りを戴きましよう。
- ・聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。
- ・檀信徒の皆様は必ずお守りを持ちましよう。



十三日(水) 日蓮大聖人の御命日 午後一時より

- ・お経 如来神力品第二十一(訓読・日本語読み)
- ・如来寿量品第十六(真読・漢字読み)
- ・檀信徒の皆様は日蓮大聖人様の御報恩を忘れずに参拝し、一緒にお経・お題目を唱えましよう。
- ・この日は、当山の自家・京都大本山「妙顕寺」の開基『日像上人』の祥月命日に当りますので、共に御回向致します。

二十三日(土) 甲子【大黒様の日】 朝のお勤め中

三十日(土) 檀信徒研修会(唱題行) 午後七時より

☆奉仕のお知らせ

◎今月は奉仕活動を行います行事はありません。

◎どうか毎月の『盛運祈願会』『十三日のお勤め』『檀信徒研修会』に積極的に参加して下さい。

- ◎奉仕部長・山田兼補
- ◎伝道部長・小野正春
- ◎教宣部長・杉淵昌三

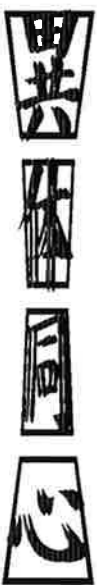
☆『十三日のお勤め』に参拝しましょう

毎月十三日午後一時より

◎『十三日のお勤め』は、日蓮大聖人の大事な月ご命日の日です。

皆様も、日蓮大聖人への御報恩を忘れずに参拝し、お経とお題目を唱えるようお願い致します。

◎『十三日のお勤め』のお経練習用に「カセットテープ・CD・お経本」を販売しています。



大黒祭

十二月八日（日）

昼十二時半より



（大黒様の行水・祈願・福引あり）

※行水と祈願の申込みは十一月十三日から受付ます。

※法要終了後、空くじなしの福引がありますので、ご家族
ご友人をお誘いの上、奮ってご参拝下さい。

※大黒様をお持ちでない方もご自由にお参り下さい。

※新たに柵入りの大黒様をお求めになりたい方は、お早目に
事務所までお申込み下さい。